

# 第77期 報告書

2025.4.1 ▶ 2026.3.31

百年の信頼を未来につなげる



株式  
会社

鳥羽洋行



証券コード:7472

## 最新の商品、 技術及びサービスの提供

株主の皆様には、平素から格別のご高配を賜り、  
ありがたく厚くお礼申し上げます。

ここに、当社第77期(2025年4月1日から2026年3月31日まで)  
の報告書をお届けするにあたり、当期の概況をご報告する  
とともに、ひとことご挨拶申し上げます。

### 当期の概況

当連結会計年度における日本経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の拡大を背景に、緩やかな回復基調で推移したものの、持続的な物価上昇に伴う実質賃金の伸び悩みや、原材料費・物流費の高騰が企業収益を圧迫する状況が続いております。世界経済におきましては、米国では堅調な個人消費を背景に底堅く推移したものの、欧州での景気停滞や中国における不動産市場の調整長期化など、地域による景気回復のばらつきが見られました。また、世界的な金融引締めによる影響や地政学リスクの高まりなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような経済環境下における当社グループの国内販売は、生成AIの普及やデータセンター投資の拡大を背景に、高性能半導体(AI半導体)向けの需要は堅調に推移いたしました。しかしながら、各種デバイス向けの汎用メモリ需要は回復が緩やかであり、車載向けパワー半導体につきましても、サプライチェーン全体の在庫調整の影響を受け、半導体関連への販売は伸び悩む結果となりました。また、世界的なEV(電気自動車)市場の成長鈍化や米国の関税政策等を巡る先行き不透明感から自動車関連企業の設備投資は低迷し、自動車・車載部品関連の得意先への売上は前年同期を大きく下回る厳しい結果となりました。

海外販売につきましては、中国経済の減速懸念は継続



しているものの、各種デバイス向け電子部品に関連する得意先への産業用ロボットの販売は堅調に推移しました。

以上の結果、売上高は290億61百万円(前年同期比7.9%減)、営業利益は14億94百万円(前年同期比11.3%減)、経常利益は16億12百万円(前年同期比11.0%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は11億7百万円(前年同期比10.1%減)となりました。

株主の皆様に対する配当方針につきましては、安定的な配当の継続を目指すとともに、株主の皆様に対する公明性を明確にした業績連動型の配当性向を基本に考えております。また、当社はお陰様をもちまして2026年9月15日に創業120周年を迎えることとなりました。当期の期末配当金につきましては、日頃の株主の皆様のご支援に感謝の意を表し、普通配当130円に記念配当20円を加え、1株につき150円とさせていただきます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2026年6月  
代表取締役社長 遠藤 稔

部門別概況

制御機器

生産工場の構成には欠かせない

制御機器は、空気圧機器、電子センサー、圧力センサー、流体継手、真空機器、緩衝器等で構成されており、主としてデジタル機器、半導体及び半導体・液晶製造装置、基板実装機、自動車・車載部品、工作機械等を製造する得意先へ販売しております。

当連結会計年度におきましては、電子部品・コネクタ関連や高性能半導体（AI半導体）向けの設備投資が堅調に推移した一方で、その他の半導体関連投資が伸び悩みました。その影響を受け、一部の半導体製造装置向け空気圧機器の販売が前年を下回りました。また、製造業の国内回帰に伴う設備投資が一巡したことで、前期に好調だった精密機器関連の主要顧客向け販売も減少いたしました。

以上により制御機器全体の売上高は前期を下回る81億34百万円（前年同期比6.0%減）となりました。

FA機器

工場の自動化・コストダウンを実現

FA機器は、産業用ロボット、自動組立機、表面実装システム、レーザー加工機、精密塗布装置等で構成されており、主としてデジタル機器、自動車・車載部品、半導体及び半導体・液晶製造装置、OA機器、医療機器等を製造する得意先へ販売しております。

当連結会計年度における国内市場は、労働人口の減少を背景とした自動化設備への需要が底堅く推移いたしました。しかしながら、EV（電気自動車）市場の減速や米国の関税政策の影響により、自動車関連の設備投資が停滞した結果、自動車・車載部品関連の得意先向けの産業用ロボットやマウンター（表面実装機）等の販売が大幅に減少いたしました。また、中国市場においては経済市況の悪化が続き、デバイス向け電子部品関連の需要に粘り強さは見られたものの、全体としては前期を下回る結果となりました。

以上によりFA機器全体の売上高は前期を下回る134億86百万円（前年同期比14.4%減）となりました。

産業機器

生産組立て作業に使用されている

産業機器は、電動ドライバー、アルミフレーム、無人搬送車、コンベア、揚重機、ろ過フィルター、環境システム等で構成されており、主としてデジタル機器、自動車・車載部品、半導体及び半導体・液晶製造装置、医療機器、精密機器等を製造する得意先へ販売しております。

当連結会計年度における産業機器は、AI半導体を除く汎用型半導体需要の低迷を受け、半導体製造設備向けろ過フィルターの販売が前期を下回りました。一方で、車載部品組立用のナットランナーや、二次電池設備向け搬送システムにおいて大口受注を確保いたしました。

以上により産業機器全体の売上高は前期を上回る74億39百万円（前年同期比4.0%増）となりました。

売上高

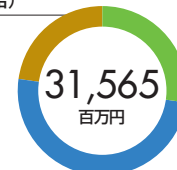
当期（連結）

2026年3月期



前期（連結）

2025年3月期

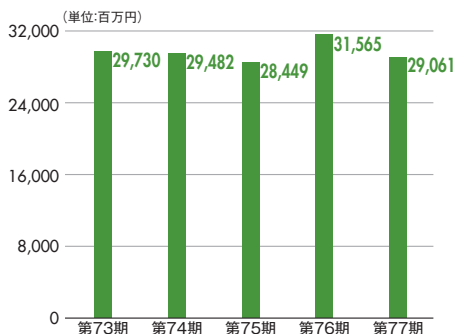


( )内は構成比

業績の推移

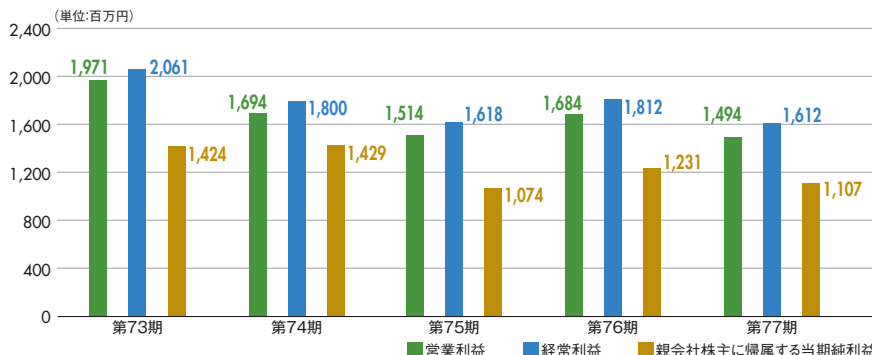
売上高 **290.61** 億円

売上高



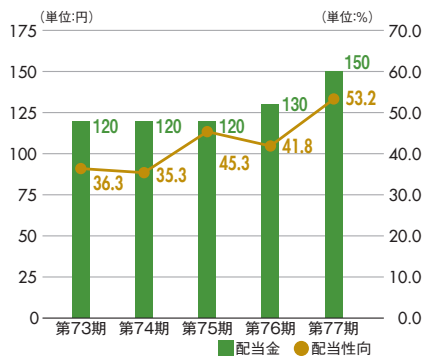
営業利益 14.94 億円 経常利益 16.12 億円 親会社株主に帰属する当期純利益 11.07 億円

営業利益/経常利益/親会社株主に帰属する当期純利益



1株当たり配当金<sup>※</sup>  
配当金及び配当性向 **150** 円

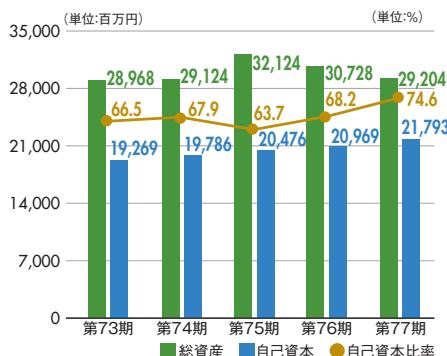
配当金/配当性向



※第77期の配当金150円には、普通配当130円と創業120周年記念配当20円が含まれております。

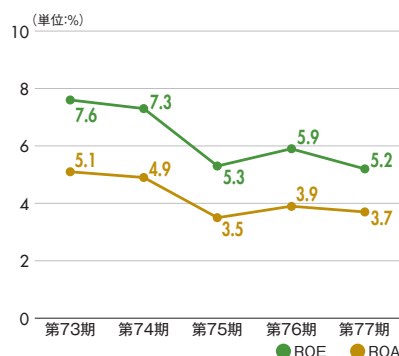
総資産  
資産 **292.04** 億円

総資産/自己資本/自己資本比率



ROE ROA  
利益率 **5.2%** **3.7%**

ROE/ROA



連結貸借対照表

(単位:千円)

科目	当期 (2026年3月31日現在)	前期 (2025年3月31日現在)
<b>資産の部</b>		
流動資産	20,884,546	23,284,672
固定資産	8,319,991	7,443,907
有形固定資産	1,931,898	1,982,482
無形固定資産	509,706	661,422
投資その他の資産	5,878,386	4,800,002
資産合計	29,204,538	30,728,579
<b>負債の部</b>		
流動負債	6,773,996	9,280,787
固定負債	624,057	465,613
負債合計	7,398,053	9,746,400
<b>純資産の部</b>		
株主資本	19,825,261	19,396,426
その他の包括利益累計額	1,968,491	1,572,918
株式引受権	12,732	12,834
純資産合計	21,806,485	20,982,178
負債及び純資産合計	29,204,538	30,728,579

連結損益計算書

(単位:千円)

科目	当期 (2025年4月1日から 2026年3月31日まで)	前期 (2024年4月1日から 2025年3月31日まで)
売上高	29,061,044	31,565,763
売上原価	24,619,111	26,858,737
売上総利益	4,441,932	4,707,026
販売費及び一般管理費	2,947,574	3,022,708
営業利益	1,494,357	1,684,317
営業外収益	125,416	140,539
営業外費用	7,445	12,756
経常利益	1,612,328	1,812,100
特別利益	45,810	52,227
特別損失	17,062	21,169
税金等調整前当期純利益	1,641,077	1,843,158
法人税、住民税及び事業税	507,921	615,755
法人税等調整額	25,518	△4,038
親会社株主に帰属する当期純利益	1,107,637	1,231,441

事業トピックス

第6次 中期経営計画『Next Stage 2029 ~新たなステージへ~』

当社グループは、第78期（2027年3月期）から第80期（2029年3月期）までの3ヵ年を対象とした、中期経営計画「Next Stage 2029」を新たに策定し、2026年5月8日に開示いたしました。

※当社グループでは、経営環境の変化等に対応すべく、引続きローリング方式により中期経営計画を毎年度策定することとしております。

詳細の情報は、右の二次元コードよりご確認ください。



Next Stage 2029

~第6次中期経営計画 数値目標~

<単位:百万円>

	第78期 (2027/3)	第79期 (2028/3)	第80期 (2029/3)
売上高	32,000	35,000	38,000
営業利益	1,730	2,100	2,350
経常利益	1,845	2,200	2,500
当期純利益	1,240	1,500	1,650

## 会社概要

社名	株式会社 鳥羽洋行(英文表記 TOBA,INC.)
本社	東京都文京区水道二丁目8番6号
設立	1949年12月14日(創業：1906年9月15日)
資本金	11億4,800万円
事業内容	制御機器、産業用ロボット、計測計装機器、コンピューター、電子機器、搬送機器、建設・管工機器、ファスナー、環境整備機器、機械工具、工作機械、理化学機器、医療用機器、薬品類、ガラス関連建材、室内装飾用品等の販売、レンタル、リース及び輸出入。 上記に関する生産設備効率化のためのコンサルティング。 機械工具器具とその部品類の加工販売、レンタル、リース及び輸出入。 古物売買業。

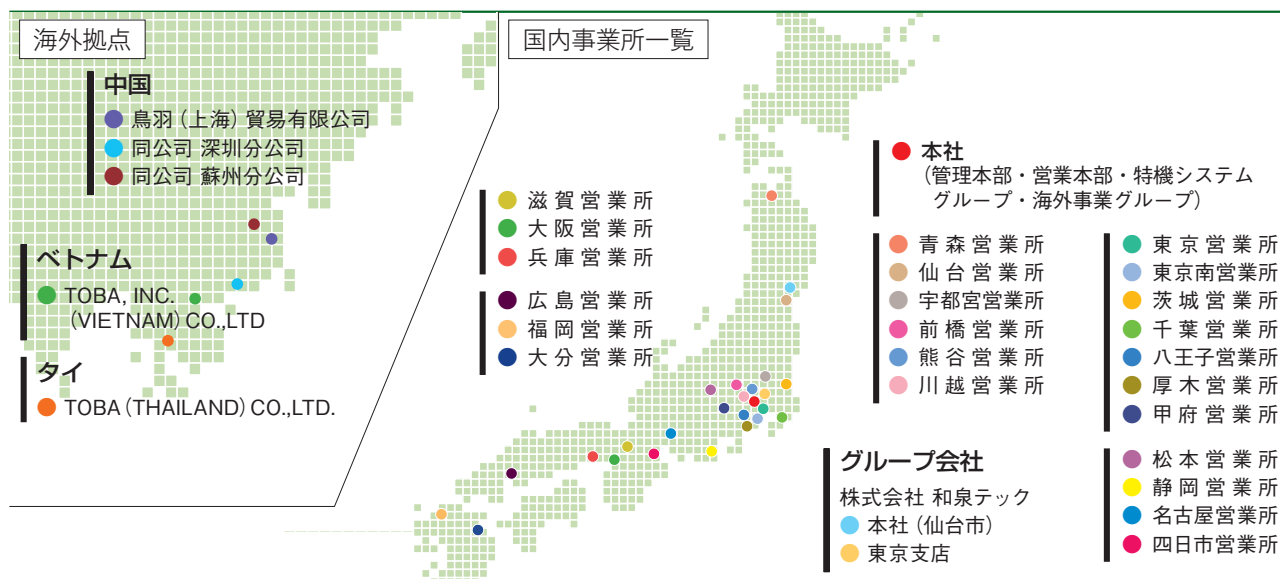
従業員数 連結261名 単独224名(2026年3月31日現在)

(注) 従業員数は、連結会社から連結会社外への出向者を除いた従業員数であります。

## 役員 (2026年6月19日現在)

代表取締役社長	遠藤 稔
取締役	千國 哲王
取締役	島津 政則
取締役	池田 智則
取締役	村木 義和
社外取締役	成瀬 圭珠子
社外取締役	岩田 伸
社外取締役	堀 眞彰
常勤監査役	酒井 孝弘
社外監査役	川口 伸
社外監査役	上田 望美
社外監査役	飯塚 良成

## 営業ネットワーク (2026年6月19日現在)

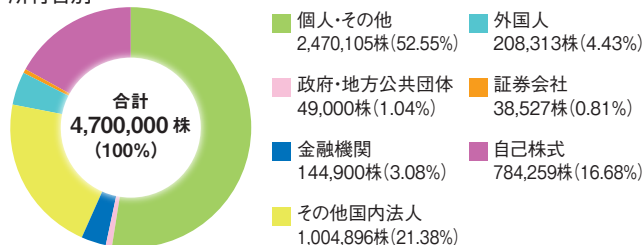


## 株式数及び株主数

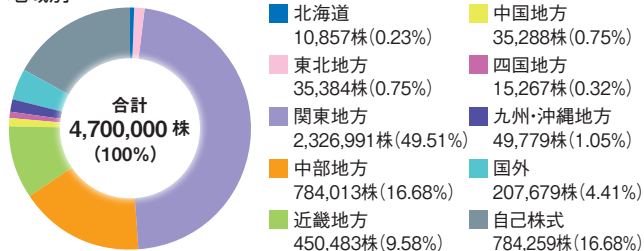
発行可能株式総数	20,000,000 株
発行済株式総数	4,700,000 株
株主数	5,693 名

## 株式数分布状況

### 所有者別



### 地域別



## 株主優待制度

毎年9月末日現在で100株以上ご所有の株主様に、下記の基準により「QUOカード」を進呈いたします。

	継続保有3年未満	継続保有3年以上
100株以上500株未満	1,000円相当	2,000円相当
500株以上1,000株未満	2,000円相当	4,000円相当
1,000株以上	3,000円相当	6,000円相当

- (注) 1. 継続保有3年以上の確認にあたっては、毎年9月末日の株主名簿に同一の株主番号で、連続して4回以上記載または記録された株主様を対象とさせていただきます。
2. 当社QUOカードは、環境保全のため発行金額の一部を株式会社クオカードを通して「緑の募金」へ寄付し、緑化推進に役立てていただいております。



## 第77回定時株主総会決議ご通知

2026年6月19日開催の当社第77回定時株主総会におきまして、下記のとおり報告並びに決議されましたのでご通知申し上げます。

### 記

- 報告事項
- 第77期(2025年4月1日から2026年3月31日まで)事業報告、連結計算書類の内容並びに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
  - 第77期(2025年4月1日から2026年3月31日まで)計算書類の内容報告の件

### ■決議事項

#### 第1号議案 剰余金の処分の件

本件は、原案どおり承認可決され、当期の期末配当金は、1株につき金150円と決定いたしました。

#### 第2号議案 取締役8名選任の件

本件は、原案どおり承認可決され、取締役に遠藤稔、千國哲王、島津政則、池田智則、村木義和、成瀬圭珠子、岩田伸、堀眞彰の各氏が選任され、それぞれ就任いたしました。

#### 第3号議案 監査役2名選任の件

本件は、原案どおり承認可決され、監査役に川口伸、飯塚良成の両氏が選任され、それぞれ就任いたしました。

## 株 主 メ モ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで		
定時株主総会	6月	郵便物送付先 [電話照会先]	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
基準日	3月31日 その他必要があるときは、あらかじめ公告いたします。		
配当金受領 株主確定日	3月31日 中間配当を行う場合は、9月30日	単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社	公告方法	電子公告により行います。 ( <a href="https://www.toba.co.jp/">https://www.toba.co.jp/</a> ) ただし、やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。
特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社		

### 住所変更、単元未満株式の買い取り等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

### 未払配当金の支払について

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。



三井 鳥羽洋行

〒112-0005 東京都文京区水道二丁目8番6号

☎03-3944-4031 <https://www.toba.co.jp/>